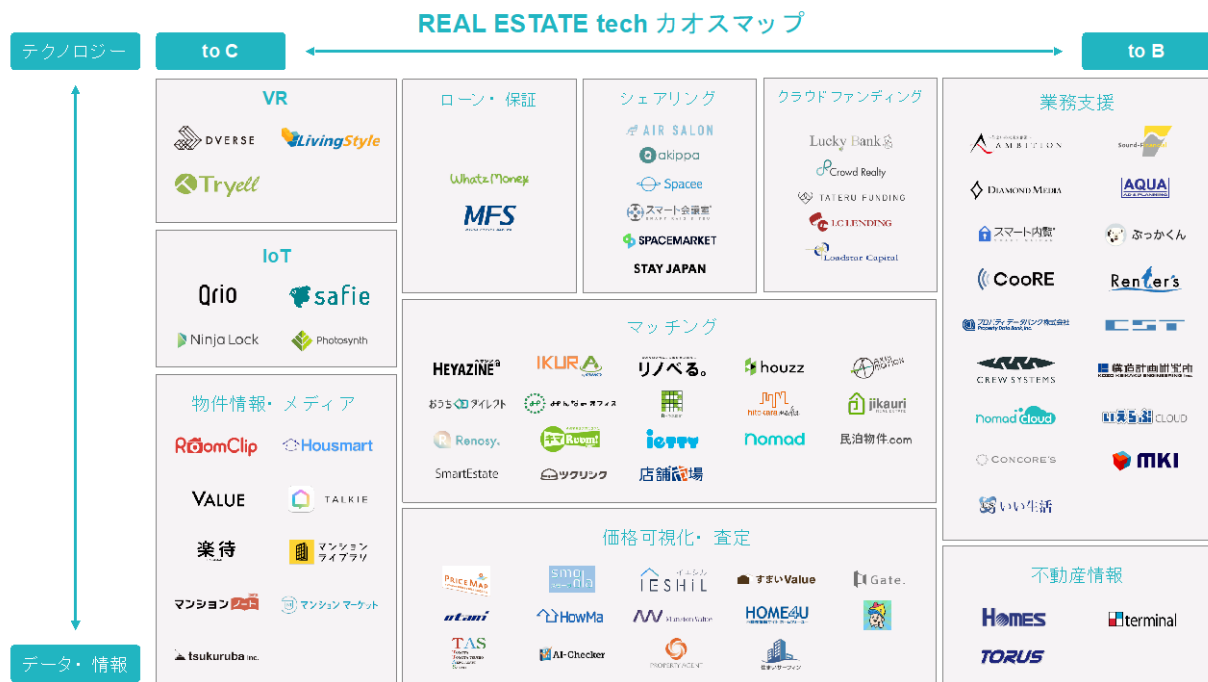


# 国内初「不動産テック業界 カオスマップ」公表

-コンサルタント、キャピタリストの視点も踏まえ、市場を網羅的に構造化-

不動産テック企業リマールエステート株式会社は、株式会社 QUANTUM、Startup Studio 事業責任者の井上裕太氏と、国内不動産テックの市場機会を明らかにするため、国内で初めて不動産テック市場を網羅的に分析した「不動産テック業界 カオスマップ」を作成しました。



(リマールエステート 株式会社、株式会社QUANTUM、川戸温志にて作成)

当マップは、不動産テックに精通するコンサルタントの川戸温志氏(株式会社 NTT データ経営研究所)や、同分野を専門とするベンチャーキャピタリスト等専門家とディスカッションを重ね、網羅的・多面的に日本の市場構造や独自性を分析して、作成されました。

このマップとその検討を通じて得られた知見は今後、起業家、投資家、新規事業担当者、コンサルタント、弁護士や不動産鑑定士等の専門職等、様々な立場で不動産テックビジネスに関与する当事者にとって、市場の全体構造を理解するための共有知識として活用され、日本における不動産市場の成長に貢献することが期待されます。

また、ここでの議論に参加したNTTデータ経営研究所の川戸氏より、日本の不動産テック市場の課題や注目分野を考察したレポートが公表されます。

【NTT データ経営研究所】

“不動産テック”(ReTech: Real Estate Tech)カオスマップ 2017年版 考察レポート

<http://www.keieiken.co.jp/monthly/2017/0601/>

※「不動産テック業界 カオスマップ」引用に関して

・引用時は「リマールエステート株式会社、川戸温志、株式会社 QUANTUM により作成」と明記下さい。

## 「不動産テック業界 カオスマップ」概要

- ・不動産テックを「用地取得・開発、分譲・賃貸、資金調達（投資、融資）、取引（集客・相談・媒介・内覧・交渉・重説・契約・引渡・登記・アフター）などの不動産関連の各シーンに対して、インターネット・スマートフォン、ビッグデータ・IoT、AI（ディープラーニング含む）、SNS、位置情報、AR/VR などのテクノロジーによって、大きな効率化や新たな価値を生み出すビジネスやサービス」と定義。
- ・市場カテゴリを「マッチング」「価格可視化・査定」「シェアリング」「ローン・保証」「不動産情報」「VR」「IoT」「クラウドファンディング」「物件情報・メディア」「業務支援」に区分。
- ・不動産テックサービスを網羅的にリストアップし、上記カテゴリ毎に主要なものをマッピング。

## リマールエステート株式会社について（<http://limar.co.jp/>）

リマールエステートは、「不動産テック＝不動産×テクノロジー×デザイン×金融」、「不動産テック＝都市づくり×地方創生」と定義し、不動産テックにより価値を生み出す企業。

不動産システム事業として意思決定支援システム・業務支援システムの提供、不動産事業として不動産コンサルティング・不動産売買仲介、不動産研究事業として不動産テックビジネス研究・不動産信用情報研究を行う。

## 株式会社 QUANTUM について（<http://www.quantum.ne.jp/>）

QUANTUM は、業種・業態が異なる複数の大企業や大企業とスタートアップ企業等、従来は交わることのなかった同志が共創し、新しい製品・サービス・事業・企業体を連続的に生み出す Startup Studio です。その原動力は、生活者発想と Creative Diversity。様々な専門性をバックグラウンドに持つ社員、国内外の幅広いネットワーク、新規事業開発実践ノウハウを駆使して、生活を豊かに、世の中を楽しくする事業を創造します。

### 【当プレスリリースに関するお問い合わせ先】

会社名 : リマールエステート株式会社  
住所 : 東京都中央区銀座 1-13-1 ヒューリック銀座一丁目ビル 4F  
担当者 : 高橋  
mail : [info@limar.co.jp](mailto:info@limar.co.jp)  
TEL : 03-6833-0518  
ホームページ : <http://limar.co.jp/>